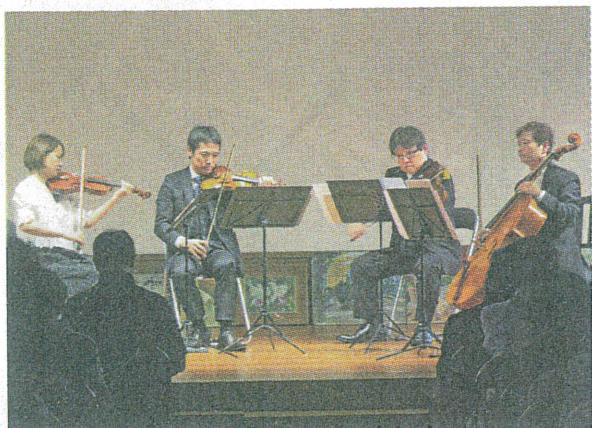




銅合金の鋳造品・鍛造品などを手掛ける大和合金（本社・東京都板橋区）は13日に埼玉県三芳町の三芳工場で「第16回みよし森の音楽会」を催した。従業員やその家族、仕入れ先や地元などさまざまなステークホルダーへの感謝を込めたイベント。グループ会社の三芳合金工業（本社・埼玉県三芳町）と共同開催。今回は約200人が参加した。当日に向けて2／3ヵ月間かけ多くの従業



挨拶する萩野社長(上)と「アロイカルテット」による弦楽四重奏

大和合金と三芳合金工業 音楽イベント開催

関係者ら
200人参加

使われるべき部品や技術に出番があるのだろう。そこで活躍を重視してこいつ。

銅合金でも人間威風堂々や天国と地獄など性でも世界一をクラシックの名曲を披露。目指している。またさわかみオペラ財団の業界の中で生き残つていくべくも上演され、迫力のある歌一步ずつ歩みた声が観客を楽しませた。さいい」とコメント。らにフクムラサトシさんと知財功労賞での田ノ岡三郎さんによる、サエコスとアコーディオンの彰受賞など最近演奏も行われた。音楽会後のトピックを説の懇親会では参加者がバーバー明し「我々の材ベキューを楽しみ、クラフトビールやかき氷などが振料には社会環境の変化に伴つて舞われた。